

当院における新型コロナウイルス感染症の発生について（第1報）

令和3年3月25日

令和3年3月23日（火）、当医療センターの入院患者さんが新型コロナウイルスに感染していることが確認されたため、その後の経過と判明している内容等についてご報告致します。

1 経過と現在判明している内容等

- ・ A病棟入院中の患者さん1名が、入院時PCR検査において陽性が判明しました。
- ・ 当該患者さんは個室対応をしておりましたが、安全を確認するため、A病棟の入院患者さん及び関係職員を対象に第1回目のPCR検査を実施し、全員陰性を確認しております。
- ・ 病棟再開に向け、最終確認（第2回目）を進めてまいります。

2 3月25日（木）現在の診療体制

- (1) 外 来… 通常通り
- (2) 救急外来… 通常通り
- (3) 入 院… 一部制限
- (4) 手 術… 一部制限

3 現在実施している感染対策

(1) 標準予防策の強化

手指消毒を含む標準予防策について、職員に対する再周知と教育強化

(2) 感染症疑い患者の早期探知と積極的なPCR検査

(3) 初期対応の迅速化

入院患者さんや職員への初期対応に対する説明、情報共有、感染リスクがある職員の出勤停止

(4) 病棟間移動の最小化

院内の入院患者さんの移動を中止し、職員は移動を最小限とする。

※問い合わせ先

- ・ 診療に関わる情報…… 医事課
- ・ その他の情報……… 地域医療連携センター

皆様にはご心配とご迷惑をお掛け致しますが、引き続き全職員にマスク着用やアルコール手指消毒など感染予防策を遵守させ、患者さんや職員への感染防止に万全を期して参ります。

公立阿伎留医療センター 院長 荒川 泰行